

第11回日本保育園保健学会

# 子どもと親の「個」に 視点をおいた保育

—プログラム・抄録集—

第11回日本保育園保健学会



日本保育園保健協議会

2005年10月15日（土）・16日（日）

北海道厚生年金会館

会 頭：南部春生（北海道小児科医会会長）

事務局：北海道保育園保健協議会（北海道医師会事業第三課内）

〒060-8627 北海道札幌市中央区大通西6丁目

TEL：011-231-1726 FAX：011-23-2632

E-mail：hoikuen@office.hokkaido.med.or.jp

*The 11th. Annual meeting of The Japan Society  
for Well-being of Nursery-schoolers*

第11回

日本保育園保健学会

子どもと親の「個」に  
視点をおいた保育

2005 北海道

会頭 南部春生

－開会のご挨拶－

## 子どもと親の「個」に視点をおいた保育

会頭 南 部 春 生

北海道小児科医会会長

日本保育園保健協議会副会長

第11回日本保育園保健学会は、東北・北海道ブロックがお世話させていただくことになり、この度は札幌市で開催される運びとなりました。この学会の準備には、北海道保育園保健協議会が札幌市乳幼児園医協議会の協力を得て行われましたが、全国の保育関係者が多数ご参集下さり、厚く御礼申し上げます。

昨年の学会では、しばしば保育現場で子どもは本当に大切にされているかどうか話題となりました。特に少子化に歯止めはかからず、国の施策としても子ども達を十分に守っているのかは疑問の多いところでした。

そこで、この学会では『子どもと親の「個」に視点をおいた保育』を主題として2本の柱を立てました。第1に“意識しましょう、守りましょう、子どもの人権”のミニシンポジウムを行い、これに関連した特別講演を2題、すなわち北海道子ども未来づくり推進室 高橋則克前参事には「これからの子育て支援の方向性」を、また名寄短期大学 塚本智宏教授には「子どもの権利の尊重～子どもをいかに愛するか～」の講演をしていただきます。

他の一つは、生涯研修講座として、“家庭と保育園における気になる子どもの問題”をシンポジウムとして取り上げ、親も含めて各職域のお話を伺い、まとめの基調講演を帆足英一先生にお願いしました。また、例年のごとく会長講演、会頭講演もあり、さらには、この学会で始めて行うランチョンセミナーも2題用意し、明日の保育にすぐにでも役立てることが出来るものと確信しています。

改めて、多数のご参加を心から感謝申し上げます、北海道の秋を満喫していただければ幸いです。

2005年（平成17年）10月

# 会長講演・会頭講演・特別講演

会長講演 10月16日（日）10：45～11：15

座長：大阪大学大学院医学研究科保健学専攻教授 永井利三郎

## 「集団保育と家庭保育」

日本保育園保健協議会会長 巷野悟郎

会頭講演 10月16日（日）11：15～11：45

座長：広島大学大学院保健学研究科発達期健康学教授 田中義人

## 「私の園医日誌－健康的な生活リズムの確立にむけて－」

第11回日本保育園保健学会会頭 南部春生

特別講演Ⅰ 10月15日（土）16：05～16：50

座長：日本保育園保健協議会会長 巷野悟郎

## 「北海道における子育て支援の方向性－北海道子ども未来づくり条例－」

北海道保健福祉部道立病院管理室長 高橋則克

（子ども未来づくり推進室 前参事）

特別講演Ⅱ 10月15日（土）17：00～18：00

座長：日本保育園保健協議会副会長 南部春生

## 「コルチャック先生のメッセージ『子どもをいかに愛するか』

（1918年）etc.より抜粋」

市立名寄短期大学教授 塚本智宏

# ミニシンポジウム

10月15日（土）14：30～16：00

座長：日本保育園保健協議会副会長 松 本 壽 通

北海道保育園保健協議会副会長 川 合 洋 子

## 「意識しましょう、守りましょう、子どもの人権

### －育児不安から虐待までを考える－

1. 育児不安を持つ親の心理とその対応

北海道医療大学・臨床心理士 伊 東 和 子

2. ドメスティック・バイオレンスと児童虐待の関係について

秀嶋法律事務所・弁護士 秀 嶋 ゆかり

3. 児童が関わった虐待報道についての意識調査

札幌市乳幼児園医協議会常任理事・医師 出 村 守

# 生涯研修講座

ランチョンセミナー 10月16日（日）12：00～13：00

座長：市立札幌病院院長 富 樫 武 弘

## I 「保育園における感染症とその予防」

千葉市立海浜病院小児科部長 黒 崎 知 道

座長：日本保育園保健協議会副会長 南 部 春 生

## II 「保育保健とタッチケア」

日本タッチケア研究会幹事 吉 永 陽一郎

道民公開シンポジウム 10月16日（日）14：10～16：10

## 「家庭と保育園における気になる子どもの問題－その理解と対応－」

座長：日本保育園保健協議会常任理事 帆 足 英 一

日本保育園保健協議会常任理事 小野寺 芳 子

シンポジスト

親の立場から 子育て支援プロジェクト「ままのぼっけ」 松 永 み さ

保育士の立場から 函館市駒止保育園 佐々木 洋 子

園長の立場から 大阪府吹田市立いずみ保育園 分 銅 幸 子

看護師の立場から 東京都文京区立目白台保育園 勝 又 すみれ

医師の立場から－保育士を対象にしたアンケート調査－  
北海道保育園保健協議会前会長 笠 原 昇 一

まとめの基調講演 10月16日（日）16：10～16：40

座長：日本保育園保健協議会副会長 菅 原 重 道

## 「ささいな不安からADHDまで」

日本保育園保健協議会常任理事 帆 足 英 一

# 学 会 日 程

## 第1日 10月15日 (土)

- 13：30 開 場
- 14：25 開会挨拶
- 14：30～16：00 **ミニシンポジウム**  
 座長 日本保育園保健協議会副会長 松 本 壽 通  
 北海道保育園保健協議会副会長 川 合 洋 子
- 「意識しましょう、守りましょう、子どもの人権  
 －育児不安から虐待までを考える－」**
1. 育児不安を持つ親の心理とその対応  
 北海道医療大学・臨床心理士 伊 東 和 子
  2. ドメスティック・バイオレンスと児童虐待の関係について  
 秀嶋法律事務所・弁護士 秀 嶋 ゆかり
  3. 児童が関わった虐待報道についての意識調査  
 札幌市乳幼児園医協議会常任理事・医師 出 村 守
- 16：05～16：50 **特別講演 I** 座長 日本保育園保健協議会会長 巷 野 悟 郎  
**「北海道における子育て支援の方向性－北海道子ども未来作り条例－」**  
 北海道保健福祉部道立病院管理室長 高 橋 則 克  
 (子ども未来づくり推進室 前参事)
- 17：00～18：00 **特別講演 II** 座長 日本保育園保健協議会副会長 南 部 春 生  
**「コルチャック先生のメッセージ『子どもをいかに愛するか』  
 (1918年) etc.より抜粋」**  
 市立名寄短期大学教授 塚 本 智 宏
- 18：30～20：30 交流会

## 第2日 10月16日 (日)

- 8：30 開 場
- 9：00～ **一般演題 I** (瑞雪の間／「予防接種と感染症」「医療と保育」)  
 座長 北海道保育園保健協議会会長 穴 倉 勉 彌
- ①横浜市保育園児予防接種実態調査と接種勧奨効果について  
 和 田 雄 偉 (横浜市医師会保育園医部会前常任幹事)
  - ②北九州市の保育所・保育園における予防接種率の調査  
 吉 田 ゆかり (北九州市小児保健研究会) 他

- ③集団保育児の感染症罹患の実情と支援のあり方について  
 - アンケート調査より -  
 長谷川 望 (東京慈恵会医科大学小児科学講座) 他
- ④保育士の感染症に対する認識と体調不良児への対応  
 - 保育施設での感染症および園児の健康管理に関する調査より -  
 秋原 志穂 (大阪府立大学看護学部) 他  
 座長 日本保育園保健協議会常任理事 藤城 富美子
- ⑤病児保育に関する保育学生の意識調査  
 松本 紀子 (第一保育短期大学) 他
- ⑥医療保育のカリキュラムの保育園保健への応用  
 野原 八千代 (聖徳大学短期大学部保育科) 他
- ⑦保育所と医療機関との連携  
 - 保育の視点で小児科医院の待合室を考える -  
 小川 雅愛 (聖徳大学短期大学部専攻科医療保育専攻) 他
- ⑧保育園看護職の活動の実際とこれから  
 - 看護職配置なき園への支援体制へ向けて -  
 井口 幸子 (全国保育園保健師看護師連絡会)

**一般演題Ⅱ** (清流の間 / 「園児の病気と与薬」)

- 座長 札幌市乳幼児園医協議会会長 中山 雅之
- ①低出生体重児の保育所生活に関する調査研究  
 堺 眞由美 (全国保育園保健師看護師連絡会調査研究グループ) 他
- ②超低出生体重児におけるディベロップメンタルケアの試み  
 - 保育器カバー導入のプロセスを通して -  
 益川 順子 (東洋大学大学院) 他
- ③保育園児の心臓病調査 - 川崎市保育園における心臓病調査の歩み -  
 三川 武彦 (川崎市医師会保育園医部会) 他
- ④保育所における食物アレルギー児の除去食対応の取り組み  
 下岡 眞子 (京都市保健福祉局子育て支援部保育課) 他  
 座長 日本保育園保健協議会常任理事 三浦 義孝
- ⑤盛岡市の保育園での与薬について - アンケート調査報告 -  
 伊藤 律子 (愛育園看護師)
- ⑥大阪府下の保育園における与薬の現状 - 具体的薬剤をあげての検討 -  
 春本 常雄 (東大阪・生協こども診療所)
- ⑦幼児の口臭と生活状況とのかかわりについて  
 桐山 千世子 (作陽保育園) 他



一般演題Ⅲ（蓬莱の間／「保育環境と保育園でのできごと」）

座長 日本保育園保健協議会常任理事 野 矢 淳 子

①保育者の資質向上を目指した養成教育

－人間関係を視点においた授業展開－

吾 田 富士子（藤女子大学）

②ピグマリオン保育の実践－保育催眠の活用－

増 田 多美子（社会福祉法人 暁福社会 岡崎保育所）他

③保育園児の睡眠リズムに関する研究－夜ふかしの事例について－

原 田 眞 澄（中国短期大学）

④保育園児の健康福祉に関する研究－所沢市における幼児の生活課題－

前 橋 明（早稲田大学）

座長 日本保育園保健協議会常任理事 吉 田 隆 法

⑤プレーパーク（冒険遊び場）づくりの取り組み

伊 藤 崇（深川市プレーパーク設置準備委員会）他

⑥保育環境による社会生活能力のちがひ

－秋田市小学4年生2,214名の調査より－

後 藤 敦 子（今村記念クリニック小児科）他

⑦保育現場でのひやりはっと－記録からみえてくるもの－

友 田 道 子（白石うさこ保育園）他

10：45～11：15 会長講演

座長 大阪大学大学院医学研究科保健学専攻教授

永 井 利三郎

「集団保育と家庭保育」

日本保育園保健協議会会長 巷 野 悟 郎

11：15～11：45 会頭講演

座長 広島大学大学院保健学研究科発達期健康学教授

田 中 義 人

「私の園医日誌－健康的な生活リズムの確立にむけて－」

第11回日本保育園保健学会会頭 南 部 春 生

◆生涯研修講座1◆

12：00～13：00 ランチョンセミナーⅠ

座長 市立札幌病院院長 富 樫 武 弘

「保育園における感染症とその予防」

千葉市立海浜病院小児科部長 黒 崎 知 道

12：00～13：00

## ランチョンセミナーⅡ

座長 日本保育園保健協議会副会長 南部 春 生

### 「保育保健とタッチケア」

日本タッチケア研究会幹事 吉 永 陽一郎

13：15～14：00

## 総会・表彰式

### ◆生涯研修講座2◆

14：10～16：10

## 道民公開シンポジウム

### 「家庭と保育園における気になる子どもの問題—その理解と対応—」

座長 日本保育園保健協議会常任理事 帆 足 英 一

日本保育園保健協議会常任理事 小野寺 芳 子

#### シンポジスト

##### 親の立場から

子育て支援プロジェクト「ままのぽっけ」 松 永 み さ

##### 保育士の立場から

函館市駒止保育園 佐々木 洋 子

##### 園長の立場から

大阪府吹田市立いずみ保育園 分 銅 幸 子

##### 看護師の立場から

東京都文京区立目白台保育園 勝 又 すみれ

##### 医師の立場から—保育士を対象にしたアンケート調査—

北海道保育園保健協議会前会長 笠 原 昇 一

16：10～16：40

## まとめの基調講演

座長 日本保育園保健協議会副会長 菅 原 重 道

### 「ささいな不安からADHDまで」

日本保育園保健協議会常任理事 帆 足 英 一

16：40～16：45

次期会頭挨拶

大阪大学大学院医学研究科保健学専攻教授

永 井 利三郎

16：45～16：50

閉会挨拶

北海道保育園保健協議会会長 穴 倉 勉 彌